

# 6年生 総合的な学習

## 6年1組 「The パントマイムワールド」

「表現力を高めたい。」という思いからスタートさせた「パントマイム」の活動。「壁」とか「エスカレーター」とかテレビで見たことはあっても、実際にやってみるとなかなかうまくいきません。そんななか、出会った「くりちゃん」というプロに目の前でパントマイムを見せてもらい、「テンション」「リラックス」「固定点」というパントマイムに必要なポイントを教わったことで、本物のパントマイムに近付いてきました。

まだまだたくさんの課題が残されていますが、「人に見てもらうことがレベルアップへの第一歩」というくりちゃんのアドバイスで、6月に「第1回 The パントマイムショー」を開いて保護者の方々に見てもらいました。もっとレベルアップさせて、日枝っ子や先生、まちの人たちにも見てもらいたい、最後のショーは大きな場所でたくさんの人に見てもらいたい、と夢は広がります。これからの6年1組のパントマイムショーから目がはなせません。



## 6年2組 「力を合わせてレベルアップ!めざせ WE LOVE おみそ・みそ達人!!」

「届け 大豆パワー!大豆名人 WE LOVE 大豆!」をめざして活動した5年生。「津久井在来」という名の神奈川県産地大豆を育て、きなこや豆腐に加工しました。また、日枝っ子にもっと大豆を好きになってもらおうと、「きなローニ」というデザート感覚の新メニューを考案し、給食に取り入れてもらいました。これらの活動を通して、生命の大切さを実感し、自分たちの食生活を見直すことができました。

今年度、「昨年度収穫して残っている 1.6 kgの大豆をどうするのか」について話し合うことから活動が始まりました。「津久井在来を絶やしたくない。」「去年やれなかった加工方法も試したい。」「1粒も無駄にしないで済む加工食品はないだろうか。」などという子どもたちの思いから、「みそ」にたどり着きました。みその秘密(歴史・栄養・作り方・種類・料理)を調べたり、手前みそ(自家製みそ)を作ったりして、夏休みを迎えました。

しかし、自分たちで初めて1から作った手前みそには、カビが…。そのリペンジからスタートです!



## 6年3組 「6年3組のお囃子を未来につなげよう！」

「日枝のまちからなくなってしまったお囃子を復活させよう！」という思いから始まった活動。昨年度はお囃子の練習に没頭し、日枝神社例大祭に参加することができました。「まずは日枝のまちの多くの人にお囃子を聴いてもらおう。」ということで、学校の周辺の公園や施設へ行き、お囃子を披露しました。

今年度は2年目の活動ということで、さらに日枝のまちの多くの人に聴いてもらおうとゲリラお囃子ライブを実施しています。まちのお祭りにも参加し、日枝のまちをお囃子でどんどん盛り上げていきます。

また、「自分たちが卒業したらお囃子は再び日枝のまちから消えてしまう。」という問題意識から、「6年3組のお囃子がこれからも続いていくためにはどうすればよいのだろう。」と、お囃子を未来につなげていくための方法をクラスみんなで考え中です。

## 6年4組 「めざせ！米の変身プロフェッショナル！！～6-4米こうじ研究所～」

昨年度の米作りから米に愛着をもっている6-4。今年の活動は、「米をもとにした活動がしたい。」「米のことをもっと知りたい。」という思いからスタートしました。米の活用法を調べ、その中でも米の調味料の塩糍に注目をしました。塩糍づくりを行い、作る過程で米糍と塩と水が変化していく様子も観察しました。そして、できた塩糍を使って「塩糍のキャベツ炒め」と「塩味のキャベツ炒め」を作って食べ比べをしました。味やにおいの変化、美味しさの違いが明らかになりました。そこから「何の力が働いてこんなに変化をさせたのか」と疑問をもち、それは「米糍」ではないのかと仮説を立てて、調べています。「米糍」について調べていく中で、「米糍ってすごいのかも。」と興味をもって追究をしています。

これからは、「米糍」作りにチャレンジをし、それをもとにしてオリジナル米糍調味料を作っていこうと考えています。